

「2018ミス・インターナショナル日本代表選出大会」 日本一の美女は才色兼備の東大生 杉本雛乃さんに決定！

一般社団法人国際文化協会（所在地：東京都中央区、会長：下村朱美）は、2017年10月30日（月）に「2018ミス・インターナショナル世界大会」に参加する日本代表者を選出する「2018ミス・インターナショナル日本代表選出大会」を開催し、才色兼備の東大生 杉本雛乃さん（20）が優勝致しました。

「ミス・インターナショナル ビューティ・ページェント（以下、ミス・インターナショナル）」は、ミス・ワールド、ミス・ユニバースと並ぶ世界3大ビューティ・ページェントの1つで、1960年に誕生し、今年で57回を迎えます。美しさはもちろん、国際親善や世界平和など、国際社会に貢献しようとする志の高い女性たちが「美と平和の親善大使」として集い、互いに交流を深めることを目的としています。

「2018ミス・インターナショナル日本代表選出大会」は、現在審査対象として残っている32名の中から、着物や水着、ドレス、スピーチ審査などを通じて日本代表を選出するものです。「2018ミス・インターナショナル日本代表」に選ばれた方は、来年開催予定の「2018ミス・インターナショナル世界大会」に日本代表として参加します。

優勝者には、東京大学工学部 物理工学科学 3年生の杉本雛乃さん（20）が選ばれました。杉本さんは大会後、「世界大会では、日本人としての奥ゆかしさや謙虚さを大切に、しなやかさと強さを兼ね備えた女性として臨みたい」と述べました。

当日は、日本代表および準ミス4名等が決定しました。

さらに、今年出場者たちのチャレンジをより多面的に評価をしていただくことを目的とし、一般の方にも参加できる審査システムを導入致しました。

『WEBジェニック賞』とは、Web投票数合計で1位に輝いた出場者に授与される特別賞です。

優勝者 杉本雛乃さんコメント

「私自身がここまで来るには、私の色々な葛藤や、苦労を常に傍で見守ってくれた友人や、誰よりも私を支えてくれ、ファンでいてくれ、私のことを第一考えてくれていた両親に感謝しています。

これから一年間、ミス・インターナショナル日本代表として活動して参りますが、精一杯の努力をし、来年の世界大会では、誰よりも輝けるよう努めて参りますので、皆様どうぞ暖かく見守っていただけますと幸いです。本日は本当にありがとうございました。」



杉本雛乃さん（20）

■ 「2018ミス・インターナショナル日本代表選出大会」入賞者



左から、齋藤コスモさん、藤田絵梨さん、杉本雛乃さん、高橋かなさん、森井ステファニー彩さん

順位	氏名	ローマ字	出身地（市区町村）	年齢	身長	職業
1	杉本 雛乃	Hinano Sugimoto	兵庫県神戸市	20	168	大学生
2	藤田 絵梨	Eri Fujita	東京都荒川区	22	170	大学生
3	高橋 かな	Kana Takahashi	埼玉県草加市	23	173	バレエ留学コーディネーター
4	齋藤 コスモ	Cosmo Saito	神奈川県座間市	25	173	地方公務員
5	森井 ステファニー彩	Aya Stefanie Morii	東京都足立区	21	169	大学生

- WEBジェニック賞
笹田華純さん（20）



- パーフェクトボディ賞
杉本雛乃さん（20）



- ビューティースキン賞
赤星佳奈さん（25）



- ハッピースマイル賞
富士京香さん（21）



■ 「ミス・インターナショナル」について

ミス・インターナショナルは、正式名称を「ミス・インターナショナル ビューティ・ページェント」と言い、1960年に米国で誕生しました。誕生から7年間は米国で開催されていましたが、日本万国博覧会（1970年/大阪）の開催を記念して、日本に開催権が移されました。

国際平和を願う各国の代表が“美と平和の親善大使”として一堂に集う世界大会では、広く世界の国々に“平和の祈り”を発信し、主催国である日本の素晴らしさもアピールしていこうという趣旨のもと毎年開催されています。

また、ミス・インターナショナルでは、ミスたちが個々のレベルで国際交流活動を行っています。「緑化推進運動」や「ミス・インターナショナル・フォーラム」をはじめ、「チャリティーイベント」などの社会貢献活動を通じて、日本と世界各国との友好と親善を深めています。

「ミス・インターナショナル」公式ホームページ：<https://www.miss-international.org/jp/>

■ 「一般社団法人国際文化協会」について

一般社団法人 国際文化協会は世界の文化や芸術の交流を通じた「世界各国との友好・親善」を目的に、1969年（昭和44年）4月、外務省（文化交流部）の外郭団体として認可され、発足。以来、国際貢献事業として「相互理解による世界平和の実現」と「国際社会における日本の正しい理解」をスローガンに、人物交流等を幅広く展開しています。